

～令和8年度高校生プロジェクト～
中津南高等学校耶馬溪校との意見交換会

実施報告書



令和8年9月

中津市議会 広報広聴委員会

高校生プロジェクト（意見交換会）について

■高校生プロジェクトとは？

中津市議会 広報広聴委員会では、令和6～8年度にかけて「高校生プロジェクト」と題して市内高等学校との意見交換会の実施及び議会だよりの表紙を高校生に作成してもらい、次世代を担う子どもたちに議会や市政に興味・関心を持ってもらう取組みをしています。

■意見交換会概要

- ・日時 令和8年9月25日（金）15：00～ 16：00
- ・場所 中津南高耶馬溪校 多目的教室
- ・参加者（敬称略）

中津南高耶馬溪校生徒
田中 優衣菜
古谷田 桜和
松田 到真
菊池 颯
佐藤 結愛
渋谷 桜雫
堀 陽菜里
高田 光明
右田 大和

中津市議会広報広聴委員会	
委員長	湊野 真己
副委員長	木佐貫 佳子
委 員	荒木 ひろ子
委 員	中西 伸之
委 員	本田 哲也
委 員	木ノ下 素信
委 員	相良 亜寿香

※欠席委員 三上 英範、角 祥臣

※高校側同席者

校長	大村 健一郎
副校長	井上 秀行
主幹教諭	井口 栄治
特別活動主任	柳瀬 維斗



■次第

1. 冒頭あいさつ（中津南高耶馬溪校 大村校長）
2. 意見交換会の目的・趣旨説明（渕野委員長）
3. 中津市議会自己紹介
4. 中津市議会の紹介（渕野委員）
5. 意見交換
6. お礼の言葉（渕野委員長）



■意見交換の内容

①冒頭、事前質問（9点）について生徒側より質問し、議員が回答。

No.	質問者	質問内容	回答者
1	 高田	普段の活動はどんなことをしているのでしょうか？ (P5 に掲載)	 荒木
2	 堀	私たち学生が安心して暮らし、学べるまちにするために、中津市では今後どのような取り組みを考えていますか？ (P6 に掲載)	 荒木
3	 佐藤	中津市にとって耶馬溪（校、町）の重要度はどのくらいですか？ (P7 に掲載)	 渕野
4	 古谷田	福岡県と協力して取り組んでいることはありますか？ (P8 に掲載)	 中西
5	 田中	学校の校則に対してどう思いますか（考えていますか）？ (P9 に掲載)	 本田

No.	質問者	質問内容	回答者
6	 松田	夜、バイクがうるさいことがあり困っています。どのような対策をとられていますか？ (P9に掲載)	 木ノ下
7	 菊池	これから中津市にできるお店や建物はありますか？また、室内で遊べる場所をもう少し増やす予定はありますか？ (P10に掲載)	 木佐貫
8	 渋田	高卒生の中津市内（企業）への就職率はどのくらいですか？また、介護士（介護現場）への就職率はどのくらいですか？ (P11に掲載)	 相良
9	 右田	バス通学について以下の困りがあります。対応可能なものがあればお願いします。 ・バスの便を多くしてほしい ・朝の時間帯、発車時刻を調整してほしい（雨天時など遅刻ギリギリの時間になるので） ・帰りの時間帯、大貞方面のバスが少ない（現在、15:50 発のスクール便のみ） ・乗車マナー向上の取組をしてほしい（2人席を独占など） ↑耶馬溪校生のマナー違反か不明ですが、乗客同士の注意は難しいと訴えています (P12に掲載)	 刈野



それぞれの質問に対する回答内容は、P5～12「事前に出して頂いた質問と質問に対する回答」をご確認ください。



②フリートークでの議論



本田

学校の校則で具体的に困っているのは？



田中

女子に比べて男子の校則（特に髪型）が厳しく感じる。

校則には理由があるため、まずは先生に理由を確認し、納得がいけない場合は生徒会等を通じて意見をまとめて提案してみるといいと思う。



阿野

中津市・耶馬溪の「魅力・良いところ」は？

スタバがある！



田中

挨拶をしたら、笑顔で挨拶を返してくれる！



松田

治安が良いところ！



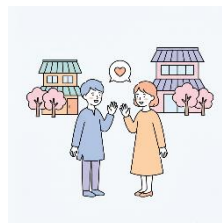
菊池

小さい子が遊べる施設が多い！



堀

近所の方が気さくに接してくれる！



佐藤

飲食店が多い！



淡田

自然が豊かな一方で、建物もいっぱいある！



高田

大分市や福岡・小倉方面へ行きやすい！



三田

■事前に出して頂いた質問と質問に対する回答

質問①



高田

普段の活動はどんなことをしているのでしょうか？

回答①



荒木

「議会基本条例」に基づき、市民から選ばれた代表として自覚を持って、市政の公正性、透明性及び信頼性を確保するため、市長の市政の運営をしっかりチェックし、市民の願いを市政に届けています。

具体的な活動としては、議会の中で、年4回開かれる定例会や、3つの委員会に分かれて審査・話し合いを行っています。市民や学生から意見や要望を聞き取り、市政に反映させることが非常に大切です。

質問②



堀

私たち学生が安心して暮らし、学べるまちにするために、中津市では今後どのような取り組みを考えていますか？

回答②



荒木

中津市は、教育者である福澤諭吉先生をはじめ多くの偉人を輩出しており、古くから学びの土壌があるまちといえます。このことから、中津市では「学び」をキーワードにしたまちづくりを進めることを示した「学びの里なかつ推進宣言条例」を令和6年9月に制定しました。

学校での学びはもちろんですが、それだけにとどまらず、日々の暮らしの中での様々な経験や体験を学びととらえて、そのような機会を多く創り出していきたいと考えています。その一例として、今年の夏に高校生を対象とした「NAKATSU REELCAMP」という新しい取組を行いました。SNSなどで流れるショート動画の作成を通じて、効果的な情報発信スキルを習得してもらう取組です。参加した高校生それぞれが感じる中津の魅力を、うまくショート動画にまとめて発表してくれました。

また、中津南高耶馬溪校の生徒数が減少する中で、昨年度から生徒を全国募集する取組を行っています。県外からも生徒を迎え入れるため、耶馬溪校の魅力を発信するとともに、学生寮の整備も進められています。地域で唯一の高校を存続させるため、地域や行政が一緒になって取り組んでいるところです。このような様々な学びの機会を創り出すことで、個々人が成長し心豊かな暮らしが実現するとともに、それが地域の元気・人を惹きつける力につながる好循環を生みたいと考えています。また、中津市では、これからの教育の充実を目指して「第2期中津市教育振興基本計画」を策定しています。「安心づくり」「元気づくり」「未来づくり」を基本として、「自立する力を育て、社会で活躍できる人材の育成」と「いつでも どこでも だれでも学べる環境づくり」を目指しています。特に、中津市の児童生徒に直接関わる学校教育については、次の4点を重点的な取組みとして進めています。

- ・確かな学力の育成
- ・豊かな心と健やかな体の育成
- ・組織的ないじめ・不登校対策の推進
- ・グローバル化に対応できる力の育成

また、中津市の児童生徒が安心して学び、これから生きる力を育んでいくために、学校の先生方が働きやすい職場環境を整えたり、少子化等に対応した学校規模のあり方を検討したりしています。

質問③



佐 藤

中津市にとって耶馬溪（校、町）の重要度はどのくらいですか？

回答③



淵 野

「中津南高耶馬溪校については、生徒数が減少し存続が危ぶまれる状況の中で、地域で唯一の高校を存続させてほしいという地域住民の要望を受けて、昨年度から生徒を全国募集する取組みを行っています。コーディネーターとして新たに地域おこし協力隊員を配置し、豊かな自然環境、ホタル学習、サロンでの高齢者との交流など、学校の特徴を紹介しながら耶馬溪校の魅力を発信しています。また、現在、

遠方からの生徒を迎え入れるための学生寮の整備も進めているところで、地域で唯一の高校を存続させるため、地域や行政が一緒になって取り組んでいます。

また、耶馬溪地域は、メイプル耶馬サイクリングロードや、耶馬溪アクアパーク、深耶馬溪の一目八景など、観光資源が豊富で、これらを活かした観光振興にも力を入れています。耶馬溪海洋センター（やばすぽ）は、近年、宿泊ができるようにリニューアルされ、スポーツ合宿だけでなく災害時の避難場所としても活用できるようになっています。住民が暮らしている地域に重要度の差はなく、それぞれの地域の特徴や実情に応じた取組みを行っています。

質問④



古谷田

福岡県と協力して取り組んでいることはありますか？

回答④



中 西

中津市は、以前から近隣市町との人の往来が活発な地域で、市内の病院、買い物施設、働く場所などは、近隣市町の住民の暮らしにも密接に関わっています。県境に接していることから、福岡県側の市町も含めた広域（九州周防灘地域定住自立圏と呼ばれています。）で連携して提供している行政サービスもあります。

例えば、圏域住民にも広く利用されている中津市民病院には中津市立小児救急センターが併設されています。このセンターでは、こどもの急な病気やケガなどに対応し、365日受診可能となっています。医師の確保や運営経費を負担し合うなど、近隣市町で協力して運営しています。また、近隣市町の住民も中津市民病院、市内の商業施設などを利用しやすいように、市町をまたぐルートでコミュニティバスを共同運行しています。この他にも、観光や移住 PR、地域の中小企業支援などでも協力しています。

～九州周防灘地域定住自立圏の7市町～

大分県中津市、宇佐市、豊後高田市

福岡県豊前市、上毛町、吉富町、築上町

また、耶馬溪などの森林で貯えられ、耶馬溪ダムや山国川に流れる水は、福岡県の北九州市や京築地域の重要な水源となっており、耶馬溪導水路により各浄水場に通水しています。このようなつながりから、以前には、北九州市との共催で、耶馬溪導水路の道のりを歩くウォーキング大会なども開催したことがあります。

質問⑤



田 中

学校の校則に対してどう思いますか（考えていますか）？

回答⑤



本 田

高等学校での聞き取り、市内高等学校の各校則等を調査した上で、私なりの回答を述べさせていただきます。

もし、校則が無かったらどうでしょうか？

自由な服装や自由な髪型、無秩序な何でもありの学校になりかねません。

もし、そうなったらどうでしょうか？

学習活動、部活動、生徒会活動など充実した3年間を過ごすことができるでしょうか？

次に進学や就職に臨むわけですが、それが社会通念上通用するでしょうか？

保護者、地域の方々、社会の理解を得ることができるでしょうか？

従って、学校の校則は必要です。校則は時代背景や社会情勢により変化していき今のものがあります。さらに各高等学校それぞれ特徴があり同じではありません。良く読み、考えることが必要だと思います。

質問⑥



松 田

夜、バイクがうるさいことがあり困っています。どのような対策をとられていますか？

回答⑥



木ノ下

暴走等の危険運転行為や爆音走行等の悪質な行為を確認した場合は、まずはご家族の方と一緒に警察に通報してください。また、地域の皆様の目が防犯に繋がります。

市では、各地域の自主防犯パトロール隊に情報共有したり、警察と連携していますので、詳細な情報提供をお願いします。

質問⑦



菊池

これから中津市にできるお店や建物はありますか？
また、室内で遊べる場所をもう少し増やす予定はありますか？

回答⑦



木佐貫

■直近の出店情報

ラ・ムー中津店が 2026 年 5月28日（木）にオープン

ザ・ビッグ上如水店が 2026 年 8月28日（金）にオープン

工業系では、愛宕自動車（R9.5）、吉浦運送（R10.4）、ヨロズ（R10.10）などが工場を増やす計画です。

なお、民間が新しくお店や建物を作る場合、「将来どんなお店ができるか」の公表は、秘密保持義務があるため市からお話することはできません。

次に、「室内で遊べる場所」についてです。

中津市では、主に「未就学児」を対象に、雨の日も思いっきり遊べる遊び場「なかつ・こどもいきいきプレイルーム」や、主に「小学生～高校生」を対象にダンスルームや音楽スタジオもある「村上記念童心館」を設置しています。高校生の皆さんが遊べる室内施設への更なるニーズがあることは、大切なご意見として受け止めています。市内民間企業が設置・運営する施設には、映画館やゲームセンター、ボウリング場、カラオケボックスなどがあります。また、例えば、ラウンドワンのような複合型アミューズメント施設が出店を検討する際は、現在の街の状況や、周辺も含めた人口規模などを総合的にみて判断しています。市としても、そうした企業から「中津市に出店したい」と選んでもらえるようなまちづくりを進めることが、結果として皆さんの遊べる屋内施設を増やすことにつながると考えています。

【参考】お店ができるまでの流れ

調査・計画	企業が「中津市にどれくらい人が集まるか」「人口規模は十分か」を調べます。また、映画館や既存のボウリング場など、すでにどんな施設があるかという現在の状況も考慮しながら、出店計画を立てます。
土地・ルールの確認	建物を建ててもよいエリアか、道路の広さは十分かなどを確認する。
行政手続き	市や県に必要な届出や許可の申請を行う。
公式発表	準備が整った段階で、企業自らが「〇月にオープン」と発表

質問⑧



渋田

高卒生の中津市内（企業）への就職率はどのくらいですか？
また、介護士（介護現場）への就職率はどのくらいですか？

回答⑧



相良

中津市が各高校に行った聞き取り調査では、令和7年3月に卒業した中津市内の高校生 832 名のうち、就職者は 239 名でした。うち市内企業への就職者は 80 名、市内就職率は 33.5%でした。（令和6年3月卒：42.9%、令和5年3月卒：40.4%）市内高校生の業種別就職データはありませんが、県内に就職した高校生の主な業種別就職者数は以下の表のとおりです。

県内高校卒業生の産業分類別就職者数

単位：人

農林水産業	建設業	製造業	運輸・郵便	卸売・小売業	宿泊・飲食業	医療・福祉	サービス業	公務	その他	計
11	209	533	85	98	94	87	42	94	229	1,482

注）「令和7年度 学校基本調査」を基に作成

質問⑨



右 田

バス通学について以下の困りがあります。対応可能なものがあればお願いします。

・バスの便を多くしてほしい

・朝の時間帯、発車時刻を調整してほしい（雨天時など遅刻ギリギリの時間になるので）

・帰りの時間帯、大貞方面のバスが少ない（現在、15:50 発のスクール便のみ）

・乗車マナー向上の取組をしてほしい（2人席を独占など）

↑ 耶馬溪校生のマナー違反か不明ですが、乗客同士の注意は難しいと訴えています

回答⑨



湊 野

1. バスの時刻調整・増便について

大貞方面を経由する朝夕のスクール便については、運行に至った経過もあり、学校とバス事業者（大交北部バス）が協議することにより運行時間の変更が可能だということです。

それ以外の路線バスの増便等については、利用ニーズや車（運転士）の確保、運行経費とのバランスなどをみながら、バス事業者が判断していくことになります。なお、市民の日常生活の移動確保の観点から、中津市からもバス事業者への運行経費の補助等を行っています。今回の要望は、市を通じてバス事業者へ伝えます。

2. マナー向上の取組みと対策について

バス事業者のホームページなどで乗車マナーについて掲載しているほか、「バスの乗り方教室」を開催する際にはバス事業者より車内マナーについて周知を図っています。また、混雑時などの席の確保については、運転士によるアナウンスを行っています。乗車中の困りごとにつきましては、まずは運転士に相談をお願いします。

■議会だより（第132号）表紙

学校の紹介を兼ねて、中津南高耶馬溪校の皆様に議会だよりの表紙を作成して頂きました。

第132号

なかつ市議会だより

令和8年
9月議会



学校ホームページ、インスタグラムはこちら



表紙作成：大分県立中津南高等学校耶馬溪校

大分県立中津南高等学校耶馬溪校と意見交換会を行いました！

広報広聴委員会は、令和8年9月25日（金）に中津南高等学校耶馬溪校の皆さんと意見交換会を行いました。
意見交換会では、通学バスや校則といった学校生活の身近な話題から、市内のお店・施設や将来のまちづくりについて貴重な意見を伺うことができました。



「なかつ市議会だより」は中津市ホームページにも掲載しています。

<https://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索



Instagram



Facebook

発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和8（2026）年11月1日

■むすびに

今回の意見交換会では、日頃気づかない高校生の皆さんの率直な意見や、日常の中で感じている思いを直接伺うことができ、私たち市議会議員にとっても大変貴重な時間となりました。これからのまちづくりにあたり、若い世代の声をしっかり生かしていけるよう努めてまいります。

この機会をきっかけに、高校生の皆さんにも議会や地域のことに関心を持ち、より暮らしやすい・住みやすいまちづくりを考える場などに積極的に関わっていただければ嬉しく思います。

ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。またこのような機会を持てることを楽しみにしています。

